

昭和二十五年十二月一日提出
質問第一三二一号

輸出増大の国民経済に及ぼす影響に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年十二月一日

提出者 風早八十二

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

輸出増大の国民経済に及ぼす影響に関する質問主意書

政府は、現在輸出が増え、日本経済が安定しているといっているが、輸出が増し、輸入が減れば外国為替特別会計の赤字がますます増大するか。インベントリー・ファイナンスをやつて一般会計よりこの赤字を補てんすれば国民はますます重税を課せられることになる。

輸出が増えるとますます国民の生活が苦しくなるという点について、政府はどう考えるか。

右質問する。